

リーディングDXスクール事業【実践事例】

長沼町立長沼中学校（北海道）

【取組内容①】 学習活動支援ソフト等を活用した保健体育科の授業実践



端末を活用し、他者参照・自己内参照・模範映像へのアクセスをいつでも何度でも

中学1年保健体育科の実践では、マット運動の授業で、学習課題に対して、生徒一人一人が自分の目指す技を決め、模範映像を手本に学習を進めていきます。個のレベルに応じた映像をデータベース化することで、生徒は自分に必要な手本のみを、必要に応じて、いつでも何度でも見ることができます。また、現在の自分の様子を撮影することで、模範映像や他者、更に過去の自分の映像と比べることができます。その結果、改善のポイントを明確にしたり、取組の充実度を上げたりすることにつながります。自分と対象と比較が容易にできることで、生徒自身が自己の学び・変容を実感できる授業となっています。